

夢は大きく、目標は高く 夏に飛躍する! 学習

化学

岡野 雅司先生



「いいねい、わかる授業を展開する」これが先生の信条。授業の講義が進むほど、どんどん生徒が増えてくる本格派講師。柔らかい言葉を使い、噛み砕いて解説するので、化学に対する見方が一変し、その面白さ・醍醐味を体感できる。化学が初めての生徒でも、十分理解できる。

理論化学の決定版『岡野の化学I Bをはじめからいいねい理論化学編』が、東進ブックスより新発売!

岡野先生のおススメ講座

- <通年講座> ※印は夏期もあります
化学を得意教科に変える!
新スタンダード化学I B・II①②※
はじめからいいねい。化学ステップアップ!
ベーシック化学I B
無機化学なんて怖くない!
高等学校対応化学I B—無機物質—
- <夏期講習講座>
無機完全攻略で得点アップ!
ベーシック化学(無機化学)I B・II①②

具体的な学習方法ですが、まず、問題を解いたら、その解法をいいねいにノートにとり、頭の中ですっきり整理します。そして翌日、もう一度同じ問題を解いてください。そしてその一週間後、さらにそこから二週間後、というペースで、同じ問題を解きます。これが学習に一番大切な要素、「復習」になります。最新の脳科学研究によると、このペースが最も効果的な復習ペースなのです。ちなみに復習のときはノートを見ちゃダメ。何も見ないで「もう一度解

く」というのが数学の復習です。数学の場合、解法の丸暗記ではなく、その問題を論理的に解けるかどうか大事なので、答えの書いてあるノートを見ても復習にはなりません。問題を解いて、ノートに整理して、もう一度同じ問題を適当な時期に一から解いてみる。これが数学すべてに共通する基本的な学習方法でしょうね。

また、試験に対する「慣れ」も出てきます。自分の能力の推移もつかめます。苦手分野や弱点が明示されるのも利点です。例えば数列がダメだとわかったら、先ほどの学習方法で数列を克服するなど、学習の指針作り

になりますよ。センタープレ入試は是非すべて受けてください。ただし受けっぱなしはダメ。答案が返ってきたら、もう一度何も見ないで問題を解いてみるくらいの勢いで復習しましょう。また、数学の最重要分野は夏期講習でやり取りから、夏期講習は必ず受けてください。「自分で考える力をつける」を目標に、ゲーム感覚で「考える」楽しさを伝えていきたいと思えます。ここで見つかる弱点は本当の弱点です。徹底的に復習して克服してほしい。

夏休みでの「無機化学」完成を目指し、一学期の総復習を! 入試本番で大きな得点源となる一学期の学習内容を確実に自分のものにしていくこと。一学期の中頃までは、とにかく基礎固めの時期です。基礎から標準レベルの問題を何回もいねいに復習して、得点力をつけていきましょう。この一学期の学習範囲で点数が取れるかどうかは、入試本番の合否に非常に重要なポイントになりますので、おろそかにしないようにしてください。理論化学の典型的な問題

を中心に復習して、完璧にしていきましょう。私の授業では一学期の後半に無機化学が一部入ってきます。化学の全貌をとにかく早めに見渡してしまおうという作戦です。無機ははつきり言って暗記ですから、そのつどしっかりと覚えていくことです。がんばればがんばるほど確実な得点源になりますから、覚える量に圧倒される人が多いようですが、早く始めておけば大丈夫です。

センタープレ入試で本番のレベルを知って方針を立てよう。一学期の復習、無機の導入と併行して、東進のセンタープレ入試を必ず受けてください。ただこの時期にはまだ高得点は取れないかもしれませんが、結果に一喜一憂しないようにしてください。それよりは、センター試験の問題をしっかり認識することが大切です。それを知ったうえで授業や復習に役立てるこ

とです。学習計画を立てるつもりで受験し、本番に向けての指針ができればいいのです。夏の学習で、基礎の復習と無機の完成を。夏期講習の前半では一学期の復習に加え、少し応用が入ったもの、すなわち入試問題レベルで基礎の復習をしていきます。さらに、化学IIの理論化学分野をスタートさせます。余裕のある夏休みにならざるを得ないこと、二学期になって焦らさずすみませう。

高2生のみなさんへ。高2生のみなさんは、まずは、中間試験・期末試験で、学校でトップになることを目指してがんばってください。高等学校校対応講座や私の参考書などを利用して、学校の成績を上げて、自信をつけることを、この時期の第一目標にしていきましょう。

新3学部体制による学びのコラボレーションが実現。
Welcome to the Future

メディア学部
NEW バイオニクス学部
NEW コンピュータサイエンス学部

Open Campus

開催時間 10:00~16:00 (受付終了15:00) 開催時間内入退場自由 (参加申し込み不要)

7/21(祝) 8/10(日) 9/14(日) 10/26(日)

JR横浜線「八王子みなみ野」駅より無料送迎バス運行(約7分)

東京工科大学

〒192-0982 東京都八王子市片倉町1404-1 TEL.0426(37)2119
http://www.teu.ac.jp/ E-mail: pr@so.teu.ac.jp
mobile http://www.teu.ac.jp/i/

—21世紀は生命科学と自然科学の時代です—
生命、遺伝子、環境問題、人口問題、食料問題、高齢化社会、エネルギー問題、テクノロジー、新素材、健康問題…
これらに興味がある方、私たちと一緒に研究しましょう。
始まりは好奇心!

●医療が変わる
遺伝子治療をはじめとする先端医療が進展し、一方では高齢社会を背景に介護支援や予防医学に対するニーズが高まるなど医療を取り巻く環境は日々変化する時代を迎えており、高度な技術・知識を持った専門家の養成をします。今後ますます医師・看護師・薬剤師の役割や活躍の場が広がることでしょう。

●生命と自然の不思議に迫る
ミクロの分野ではヒトゲノムなどのゲノム解析が進み、生命の不思議に大きく近づいた20世紀。21世紀はプロテオーム解析をはじめとするポストゲノムの時代に移りました。マクロの分野では環境問題の深刻化を背景に生物と環境の共存がクローズアップされています。人間が自然を守ることとは別に先端科学の力で環境を浄化する新素材の研究もしています。

2003年度オープンキャンパス日程

学部	学科	日程	時間
大森キャンパス	医(予約不要)	7月19日(土)	9:30~
		6月28日(土)	
	看護(要予約) 03-3762-9881	7月25日(金)	13:30~
		8月27日(水)	
習志野キャンパス	薬	8月22日(金)	13:00~
		8月23日(土)	
		8月1日(金)	10:00~

—かけがえのない自然と人間を守る—
東邦大学

〒143-8540 東京都大田区大森西5-21-16
TEL: 03-3762-4151 入試事務室
URL: http://www.toho-u.ac.jp
※大学案内無料配布中(ホームページから請求できます)